

# 2009年11月23日 全私学新聞

## やさしい科学技術セミナー 小惑星「はやぶさ」の成果 探査機

国際科学財団  
技術財団

財団法人国際科学技術財団（東京都港区）は九月二十九日、東京・六本木の泉ガーデンタワーで、「星のかけらを採りに行く」小惑星探査機『はやぶさ』の科学と技術」をテーマに、やさしい科学技術セミナーを開いた。講師は、独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）宇宙科学研究所本部固体惑星科学研究系助教、月・惑星探査プログラムグループ併

任の矢野創氏。矢野氏は太陽系や小惑星など基本的なことについて説明した後、二〇〇三年に打ち上げられた日本の「はやぶさ」探査機について、「五百メートルの小惑星イトカワに二〇〇五年に到着し、微惑星の姿を初めて科学的直接観測によって明らかにし、従来の太陽系科学を一新させ、惑星の成長についての知識を飛躍的に進歩させた」と説明した。「はやぶさ」は来年夏に小惑星の表面試料を持ち帰るとい

た。「はやぶさ」は来年夏に小惑星の表面試料を持ち帰るとい



JAPAN PRIZE